

台風19号被災に関わって

同じ県内での被害、10月27日（日）に被災地を訪れた記録。

概要(新聞発表など)



台風19号、長野県内の被害額は1449億円 日本経済新聞より 2019/10/25 20:23

長野県は25日、台風19号による県内の被害総額が24日午前9時時点で1449億円になったと発表した。前回発表の18日時点と比べて151億円増加した。調査が進むにつれて、下水道などの都市施設関連や農業関連で被害額が増えた。

前回発表に比べて増加額が最も大きかった分野は都市施設で、80億円増の544億円だった。千曲川の堤防が決壊し、下水道処理施設が冠水した影響が大きい。

農業分野は45億円増の133億円となった。地域別にみると、長野市が29億円と最多だった。浸水などが原因でリンゴやモモ、長芋を中心に被害があった。次いで、佐久市の被害額が21億円が多かった。米やリンゴ、信州サーモンなどの被害が目立った。

27日(日)の訪問記録

長野市へ

18号バイパスから豊野方面へ

東和田の交差点から大渋滞の表示。9時25分



長沼地域に入る。

周りには災害派遣の自衛隊車両がたくさんいる
ボランティアの姿も

国道は泥で湿っている。
東日本大震災を思い出す。



長沼小学校

校庭、泥の山とゴミの山、自衛隊のブルドーザーが土を掻いて、トラックに乗せて運び出している。電子黒板や教材等そのままの状態か、袋に入れて積み上がっている。



校舎内、1階は教室がすべて空。ゴミ袋に入れて校長室の書類等一つの教室に。



体育館、長野市の教頭がボランティアで集合し床のぞうきがけを行っていた。(主事より聞く)



その他、外回りは自衛隊が作業して洗浄や大きな荷物・汚泥の片付け



教頭には会えず、長野市教委 教育支援指導主事に渡す

豊野中学校

前日に林理恵校長と連絡を取った際に、自衛隊はその日で撤収と聞いていたが、まだ自衛隊は残って洗浄作業をしていた。福岡部隊だったが陸路でやってきたとのこと。



校舎は150cm（低くなっているところでは2m）くらいまで浸水したとのこと。窓など、背の高さくらいまで泥の跡がついている。1階部分は全滅で、中の物を出してあった。



学校職員は教頭先生だけが登校していた。校庭でお渡しする。



その他、周囲の様子



長沼小に隣接しているリンゴ畑

長沼小と豊野中の間あたり、
リンゴはほぼ泥に浸かっている。



豊野中学区の様子、どの家も一階部分は泥に浸かった形跡が有り、荷物を運び出していた。
ボランティアの姿も数多く、復旧にあたっていた。

耐火金庫内の書類も、水には弱いので全滅だろうと帰ってから宮澤校長先生にお聞きする。
長野市は電子データについては市で一括してサーバに保存しているので、そちらは大丈夫だろう
とのこと。

被災者にとっては、死者が少ないだけで、家屋や財産に関わる被害について甚大さは東日本大震
災に似ている部分が多いと感じた。